演習 II

科目ナンバリング　SEM-302
必修　　2単位

三輪　博樹

1. 授業の概要（ねらい）

この演習では、政治学およびインドを中心とした南アジアの政治・外交について研究を行います。各自の興味のある研究テーマについて調べ、教員や他の受講者との議論を経て、最終的に論文としてまとめることを目指します。

学術的な研究を行う上では、(1)研究テーマに関する文献や資料を調べ、(2)それらの文献や資料を読み込んで分析を行い、(3)分析結果について議論を行い、(4)その議論の結果を踏まえて再度分析を行い、(5)最終的な成果を論文の形にまとめる、といった手順を踏むことになります。秋学期には、このうちの(3)から(5)までを中心に行います。設定した研究テーマについて各自で研究を進め、中間報告と議論を経て、論文の形にまとめていただきます。皆さんの論文の進捗状況によっては、春学期と同様に、皆さんの興味・関心や研究テーマに合わせて文献を選び、その内容に関する報告と議論も行う予定です。

2. 授業の到達目標

各自の設定した研究テーマについて論文（10,000字程度）を完成させる。皆さんが完成させた論文は、論文集として1冊にまとめる予定です。

3. 成績評価の方法および基準

論文の内容（50%）と、議論への参加度（50%）を合わせて評価します。受講者の人数にもよりますが、学期中に少なくとも3回は報告していただく予定です。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書と参考書は指定しません。報告内容や論文のテーマに合わせて、参考文献を適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

論文の完成に向けて常に研究を進め、授業以外の時間にも、研究内容について他の受講者と議論を行うようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

報告や議論への参加が重要になりますので、欠席が多い場合の単位取得は非常に困難なものとなります。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス：方針の説明と打ち合わせ
【第2回】　各自の研究テーマに関する発表
【第3回】　論文の書き方(1)：自分の興味・関心をどのように論文にまとめるか
【第4回】　論文の書き方(2)：学術論文を作成する上での注意点
【第5回】　論文の書き方(3)：文献や資料の引用のしかた
【第6回】　中間報告(1)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第7回】　中間報告(2)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第8回】　中間報告(3)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第9回】　中間報告(4)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第10回】　中間報告(5)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第11回】　中間報告(6)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第12回】　中間報告(7)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第13回】　中間報告(8)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第14回】　中間報告(9)、もしくは文献の内容に関する報告と議論
【第15回】　各自の研究成果に関する最終報告と授業のまとめ